

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 民間病院看護部長がもつ部 下の職務動機づけモデルの 構成要素 《筆頭論文》	共著	2012年3月	『広島国際大学看護学ジャーナル』 第10巻第1号	部下の職務動機づけについて看護部長が形成している持論（職務動機づけモデル）の解明に向け、調査票設計の基礎資料を得る目的で、民間病院の看護部長4名を対象に半構成的面接を実施し、質的帰納的に分析した。その結果11のカテゴリーが抽出された。(pp. 3-14) (濱井和子、川村尚也、齋藤愛、俵由美子、松本睦子、島谷智彦) 担当頁特定不可能
2 (学術論文) 看護領域における人的資源 管理研究の動向と課題に関 する予備的考察	単著	2010年3月	広島国際大学看護学ジャーナル 第6巻第1号	人的資源管理研究の動向と課題を明らかにする目的で、「人事管理」の検索語で得られた329文献を対象に、論文題目と要旨を分析しカテゴリー化を行った結果、1) ストレス、バーンアウト、疲労・健康障害、職務満足、モチベーション、キャリア開発・能力開発、人員確保、人員配置、業務分析・改革、安全管理、その他のカテゴリーが抽出された。2) 病院業績との関連を検討したものは少なかった。(pp. 27-36)
3 (著書) 第9章 PPPによる新公共サ ービスの創造—小規模企業 の健康増進と経営革新	共著	2009年9月	富沢修身編著 『大阪新生へのビジネス・イノベーション』 ミネルヴァ書房	従業員の健康増進を通じて、大阪に集積する小規模企業の経営革新を支援する新たな公共サービスを、「NPOを軸としたパブリック・プライベート・パートナーシップ (PPP)」という事業スキームで開発・提供するための手がかりとして、小規模企業の従業員の就労実態と健康状態および経営者の意識を検討した。(169-189頁) (担当章の執筆者：川村尚也、濱井和子) 担当頁特定不可能
4 (報告・発表) 中国地方の病院看護管理者 の職務動機づけ認識	共著	2014年3月	日本看護研究学会 中国・四国地方会 第27回学術集会	中国地方の病院看護管理者を対象に、質問紙調査を行い、部下の職務動機づけに関する持論を調査した。その結果、看護管理者が人間関係と自己効力を重視している傾向が示唆された。一方、マネジメント分野の職務動機づけ研究で動機づけ要因と位置づけられている「困難な目標」は看護管理者には認識されていなかった。 (濱井和子、俵由美子、松本睦子、齋藤愛、島谷智彦) 担当部分抽出不可能
5 (報告・発表) 小規模製造業の経営者の職 域健康増進活動に対する認 識と実践	共著	2011年5月	第52回産業衛生学会	小規模企業の健康増進活動の認識と行動実態を明らかにするために、従業員50人以下の製造業970社を対象に調査票による調査を行った(回収率11%)。健康増進に積極的であると答えた企業とそうでない企業を比較したところ、作業環境・方法についての提案制度、給食提供等の「働きやすい職場環境づくり」、「健康診断受診率」、「各種測定と事後措置」、「過重労働対策」で有意差が確認された。 (濱井和子、川村尚也) 担当部分抽出不可能
(報告・発表) Empowering Patients in the Communities of Healthcare Practices - A Knowledge Management Model of Healthcare Organizations in the age of Patient 2.0 -	共著	2010年9月	The European Association for the Study of Science and Technology (EASST) 2010	知識創造論、状況的認知論、制度論、ナラティブ、エンパワメント等の見地から患者と専門職の知識創造関係のナレッジマネジメントを検討した。ヘルスケア組織には患者を抑圧、同質化、周縁化する傾向がある。差異を容認しサポートすることでこれらを回避する必要がある。(USB版抄録集 p. 541) (Takaya KAWAMURA, Kazuko HAMAI) 担当部分抽出不可能